

「考え方を新しくすることによって自分を変化させましょう」

「**考え方を新しくすることによって自分を変化**させましょう。それは、**神の善い意志**、**喜ばしい完全な意志**を**見極めるため**です」。 [ローマ 12:2](#)

[88 番の歌](#) あなたの道を教えてください

何を学ぶか*パウロは仲間の兄弟姉妹に、**邪悪な世界に形作られてしまわないように**と言いました。このアドバイスは現代の私たちにも役立ちます。**世の中の悪い影響を受けないように**する必要があります。そのためには、**エホバと同じ考え方ができるように自分を変えていく**ことが大切です。では、どんなことができるでしょうか。

1-2. バプテスマの後もどんな努力を続ける必要がありますか。どうしてですか。

あなたは**どのくらいの頻度で家を掃除**していますか。引っ越しをする場合、新しい家を一生懸命に掃除することでしょう。でも、そのまま**放っておくなら、すぐにほこりや汚れがたまっ**てしまいます。いつも家をきれいにしておくためには、**小まめに掃除をする必要**があります。

2 **考え方や人格についても同じ**ことが言えます。バプテスマを受ける前に、「**体と精神のあらゆる汚れを除き去って自分を清め**」るよう一生懸命努力しました。（[コリ二 7:1](#)…**体と精神のあらゆる汚れを除き去って自分を清め、神への畏れを抱いて神聖さを完成**させていきましょう）でも、バプテスマの後、パウロが言っている通り、「**考え方を新しくする努力を続け**」る必要があります。（[エフエ 4:23](#) **考え方(*精神的傾向)を新しくする努力を続け**ましょう）**努力をやめる**なら、**世の中の悪い影響**を受けて、**考え方や人格が汚れて**しまうからです。**エホバに喜んでいただく**ためには、自分の**考え方や人格や欲望**を**小まめにチェック**する必要があります。

「考え方を新しくする」努力を続ける

3. どうすれば「考え方を新しくする」ことができますか。 ([ローマ 12:2](#))

3 「**考え方を新しくする**」とはどういうことでしょうか。（[ローマ 12:2](#) **そして、今の体制(*時代)によって形作られるのをやめて**ください。かえって、考え方を新しくすることによって**自分を変化**させましょう。それは、**神の善い意志、喜ばしい完全な意志を見極めるため**ですを読む。）何かに**少し飾り付けをして見栄えを良く**しても、それを**新しくした**ことにはなりません。同じように、**考え方を新しくするには、良いことを少し行うだけでは十分**ではありません。**自分の内面をよく調べ、エホバの基準に合わせて自分を変える必要**があります。そうした**努力を続ける**ことが大切です。

教育や仕事を選ぶ時、王国を第一にしているだろうか。

(4-5 節を参照。) ***写真や挿絵:** 若い兄弟が、

大学に行くか開拓奉仕を始めるかを考えている



4. 今の体制によって考え方を形作られないために、何ができますか。

4 将来、**完全になれば、エホバの喜ぶことをいつも行えるようになります**。でも、今はまだ**努力が必要**です。ローマ 12 章 2 節でパウロは、**考え方を新しくすることと神の意志を見極めること**を結び付けて説明しました。私たちは**今の体制によって形作られないようにしなければなりません**。**自分の目標や選択が、世の中の考え方ではなく神の考え方に沿っているかどうか確かめ**ましょう

5. エホバの日が近いことを意識しているかどうか、どのように確かめられますか。（写真を参照。）

5 **エホバはどんなことを望んでいるのでしょうか**。例えば、私たちが「**エホバの日が来る[こと]**」について**いつも考え**」るようにと願っています。（ペテ二 3:12 エホバ(*)の日が来るのを(d*日の臨在を)待ち望み、それについて**いつも考え**(*それを切望し/d 早め)ましょう。その日に天は燃えて滅び、さまざまな要素は極度の熱で溶けます) それで、次のように**自問**してみましょう。「自分は**この体制の終わりが近い**ことを意識した生き方をしているだろうか。**教育や仕事を選ぶ時、エホバに仕えることを第一**にしているだろうか。**エホバが自分や家族に必要なものを与えてくれる、と心から信じている**だろうか。それとも**お金や物のことをいつも心配**しているだろうか」。**エホバの考えに合わせた生き方**をするなら、**エホバはとても喜んでくれます**。（マタ 6:25-27 それで、**何を食べ何を飲むの**だろうかと自分の命のことで、また**何を着るの**だろうかと自分の体のことで、**心配するのをやめなさい**。命は食物より、体は服より大切ではありませんか。26 鳥をよく観察しなさい。種をまいたり、刈り取ったり、倉に集めたりはしません。それでも天の父は鳥を養っています。あなたたちはそれよりも価値があるのではありませんか。27 心配したからといって、誰が自分の寿命を少しでも延ばせるでしょうか、**33** ですから、**王国と神から見て正しいこととをいつも第一**にしなさい。そうすれば、こうした**ほかのもの全ても、あなたたちに与えられます**。フィリ 4:12, 13 **貧しい生活も、豊かな生活も知っています。満たされているときも飢えているときも、物がたくさんあるときも少ししかないときも、常にあらゆる状況でやっていく秘訣を学びました。13 力を与えてくださる方のおかげで、私は強くなり、どんなことも乗り越えられます(*行えます)**)

6. どんな努力を続ける必要がありますか。

6 **自分の考え方を小まめにチェックし、直すべきところに気付いたなら改善**しましょう。パウロはコリントのクリスチャンにこう言いました。「**自分がクリスチャンの信条の通りに生きているかどうか、いつも確かめてください。自分がどんな人かをいつも調べてください**」。（コリ二 13:5 **自分がクリスチャンの信条の通りに生きているかどうか、いつも確かめてください。自分がどんな人かをいつも調べてください**。皆さんは、イエス・キリストと結ばれていることが分かっていないのですか。もちろん、皆さんが退けられていなければのことですが）**集会や奉仕に時々参加するだけでは、「クリスチャンの信条の通りに生きている」とは言えません。思考や願いや動機も関係**しています。それで、**考え方を新しくする努力を続け**ましょう。**聖書を読み、エホバと同じ考え方をし、エホバの意志に合わせて自分を変えていく**ようにしましょう。（コリ一 2:14-16 **しかし、罪深い欲望に従う人は、神の聖なる力による事柄を受け入れません。その人にとっては愚かなことだからです。実際、その人はそうした事柄を知ることができません。それを調べるには聖なる力が必要だからです。15 一方、聖なる力に導かれる人は全ての事柄を調べます。そして、その人自身はどんな人からも調べられません。16 「エホバ(*)の考えを知るようになって、その方を教えられる人などいるのでしょうか**。とはいえ、私たちは**キリストの考えを知って(*と同じ考え方をして)います**)

「新しい人格を身に着け」る

7. [エフェソス 4章 31, 32節](#)によると、どんなことをする必要がありますか。そうするのが大変な場合があるのはどうしてですか

7 [エフェソス 4:31, 32](#) あらゆる**悪意、怒り、憤り、わめき、暴言**など、**一切の有害な事柄を捨て去ってください**。**32 親切な人になり、温かい思いやりを示し合い、神がキリストによって寛大に許してくださったように、寛大に許し合ひましょう**を読む。**考え方を新しく**することに**加えて**、「**新しい人格を身に着け**」ることも**大切**です。（[エフェ 4:24](#) **そして、新しい人格を身に着けましょう。その人格は神の意志に沿って形作られる(*創造された)ものであり、本当の正しさと忠実さ(*揺るぎない思い)に基づいています**）そのためには**一生懸命努力**しなければなりません。例えば、**悪意、怒り、憤り**などを**捨てる必要**があります。そうするのは**大変な場合**があります。こうした良くない性質は、**深く染み付いていることがある**からです。聖書にも、「**怒りっぽい人**」や「**激怒しやすい人**」がいる、と書かれています。（[格 29:22](#) **怒りっぽい人は争いを引き起こし、激怒しやすい人は多くの違反を犯す**）それで、**バプテスマを受けた後**も、**良くない性質を捨てる努力を続ける必要**があるでしょう。

8-9. スティーブン兄弟の経験からすると、古い人格を脱ぎ捨てる努力を続ける必要があるのはどうしてですか。

8 例えば、**スティーブン**という兄弟は**とても怒りっぽい性格**でした。こう言っています。「**バプテスマを受けた後も、自分の激しい気性と闘わなければ**なりませんでした。例えば、**家から家の伝道をしていた時**のことですが、**わたしの車からラジオを盗んだ人を追いかけた**ことがあります。**もう少しで追いつくというところで、その人はラジオを捨てて逃げ**ました。一緒に伝道していた仲間たちに、**どうやってラジオを取り戻したか話していたところ、ある長老から、『スティーブン、もし追いついたらどうしようと思ったんですか』と尋ねられ**ました。これには考えさせられ、**平和を愛する人になるために努力を続けよう**と**思いました**」。***「ものみの塔」2015年7月1日号の「生き方は悪くなる一方でした」という記事を参照。**

9 スティーブン兄弟の経験から分かる通り、私たちは**自分の良くない部分を克服できたと思**ってても、**思いがけない時にそれが再び現れ**てしまうということがあります。それでも、**がっかり**したり、「自分は**クリスチャン失格だ**」と考えたりは**しないで**ください。**パウロ**も、「**正しいことをしたいと願**うのに、**自分の中に悪がある**」と言っています。（[ロマ 7:21-23](#) **私には次の法則が当てはまります。正しいことをしたいと願うのに、自分の中に悪がある、ということです。22 私は、内面では(*内面の人としては)神の律法を本当に喜んでいます。23 しかし、体(d*器官)の中で別の律法が、考えを導く律法と戦い、私を捕らえて体(d*器官)の中にある罪の律法に従わせているのが分かります**）私たちはみんな**完全ではない**ので、**良くない性質と闘**っています。家にすぐにたまってしまうほこりや汚れを小まめに掃除するのと同じように、**良くない性質を除く努力を続ける必要**があります。では、どんなことができるでしょうか。

10. 良くない性質を克服するために何ができますか。（[ヨハネ第一 5:14, 15](#)）

10 **良くない性質を克服したい**と**思っていることについて、エホバに折り**ましょう。エホバがその**祈りを聞いて、力を与えてくださると確信**してください。（[ヨハネ第一 5:14, 15](#) **私たちは神につい**

て次の**確信を持っています**(*私たちは気後れせずに神に語り掛けることができます)。神は、私たちが**神の意志に沿って**願い求めることは**何でも聞いてくださる**のです。15 また私たちは、**願い求めることを神が聞いてくださることを知っている**ので、**神に願い求めたならそのことはかなえられる、と確信しています**を読む。) もちろん、エホバは**奇跡によって悪い性質をなくしてくれるわけでは**ありません。でも、私たちが**諦めないで頑張り続けられるように助けて**くれます。(ペテ 5:10 皆さんが**少しの間苦しんだ後**、惜しみない親切に満ちる神は、**皆さんの訓練を終えます**。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が、皆さんを**しっかりした人、強い人、揺らぐことのない人**にしてく下さるのです) 私たちにもできることがあります。**祈りに沿った行動**をすることです。自分が克服しようとしている**悪い性質を美化**するような**映画やテレビや本を見ない**ようにしましょう。**良くないことを考え続け**ないようにするのも大切です。(フィリ 4:8 最後に、兄弟たち、**真実なこと、真面目なこと、正しいこと、清い(*貞潔な)こと、愛すべきこと、立派なこと、高潔なこと、称賛に値することについて、考え(*黙想し)続けてください**。コロ 3:2 地上の事柄ではなく、**天の事柄について考え続け**ましょう)

11. 新しい人格を身に着けるためにどんなことができますか。

11 **古い人格を脱ぎ捨てたなら、新しい人格を身に着け**ましょう。そのために、**エホバの性質について学び、エホバに倣うことを意識**できます。(エフェ 5:1, 2 皆さんは**子供として神に愛されている**のですから、**神に倣って**ください。2 **愛を抱いて歩んで**いきましょう。キリストも私たち(if*皆さん)を愛し、自分を神への犠牲、甘い香りのする捧げ物として、私たち(if*皆さん)のために差し出してく下さったのです) 例えば、**聖書を読んでいて、エホバが誰かを許した**ことが出てきたなら、「**自分もエホバのようにほかの人を許しているだろうか**」と考えてみましょう。**つらい状況にある人たちにエホバが思いやりを示したことについて読んだなら、「自分も困っている仲間に温かい関心を示し、助けになっているだろうか**」と考えられます。考え方を新しくする努力を続け、新しい人格を身に着けるようにしましょう。**うまくいかないように感じる**ことがあっても、**諦めないで取り組む**のは大切なことです。

12. スティーブン兄弟は聖書の力でどのように自分を変えることができましたか。

12 **スティーブン兄弟も、だんだんと新しい人格を身に着けることができました**。こう言っています。「バプテスマを受けてから、**暴力で仕返ししそうな場面が幾度も**ありましたが、**挑発してくる人から離れた**り、**別の仕方**で自分を**落ち着かせ**たりできるようになりました。妻をはじめ多くの人たちが、そういう状況での**わたしの対応を褒めて**くれました。自分でも驚いています。わたしは、**自分の力で人格を変化**させることが**できたとは思っていません**。**わたしが変化**できたのは、**聖書に人を変革する力があることの証拠**だと思っています」。

悪い欲望と闘い続ける

13. どうすれば悪い欲望に負けずに正しいことを行えますか。 (ガラテア 5:16)

13 **ガラテア 5:16** 次のことを勧めます。**聖なる力に導かれて歩んで**ください。そうすれば、**罪深い欲望のままに行動することは決してありません**を読む。エホバは、私たちが**正しいことを行える**よう、**聖なる力**を**惜**

しみなく与えてくださいます。聖書を学んだり集会に行ったりするなら、エホバから聖なる力を頂けます。集会に行くと、自分と同じように正しいことを行おうと頑張っている兄弟姉妹と励まし合えます。(ヘブ 10:24, 25 また、互いのことをよく考えて(*を氣遣って/に関心を払って)、愛を表し立派な行いをするよう勧め(*意欲を起こさせ/奮い立たせ)合いましょう。25 仲間と集まることを忘ってはなりません。よく欠席する人たちに倣わないようにし、いつも励まし合いましょう。定められた日が近づいているのですから(*のを見て)、ますますこうしたことを行っていくしましょう。:13:7 皆さんを教え導いている(*皆さんの中で率先している)人たちのことを心に留めてください。皆さんに神の言葉を語った人たちです。その人たちの行いがどのような結果になるかをよく見て、その信仰に倣ってください)「自分の弱さを克服できるよう助けてください」と真剣に祈ることもできます。そうするなら、エホバは正しいことを行えるよう力を与えてくれます。もちろん、聖書を学び、集会に行き、真剣に祈っても、悪い欲望が完全になくなるわけではないかもしれません。でも、欲望に抵抗できるようになります。ガラテア 5 章 16 節にある通り、聖なる力に導かれて歩んでいる人は、「罪深い欲望のままに行動することは決してありません」。

14. 正しいことを行いたいという気持ちを強めていくのが大切なのはどうしてですか。

14 エホバとの友情を深める良い活動を習慣にしたなら、その習慣を守り、正しいことを行いたいという気持ちを強めていくのは大切です。なぜでしょうか。私たちは悪い欲望というしつこい敵と闘っているからです。バプテスマを受けた後も、ギャンブルやアルコールやポルノの誘惑と闘う必要があるかもしれません。(エフェ 5:3, 4 性的不道德(ギ語ポルネイア)や、あらゆる汚れや食欲については、皆さんの間で口にするべきことさえあってはなりません。聖なる人として正しく振る舞うためです。4 恥ずべき行い、愚かな話、下品な(*みだらな)冗談なども、聖なる人にふさわしくありません。代わりに、感謝を表しましょう)ある若い兄弟はこう言っています。「私にとって特に厄介なのは、同性に引かれる気持ちです。そうした気持ちはそのうちなくなるだろうと思っていましたが、今でも闘い続けています」。悪い欲望がなかなか消えない場合、どうしたらよいのでしょうか。



悪い欲望が湧き上がってくるとしても諦めずに努力を続けてください。同じような問題と闘って克服してきた人たちがいます。

(15-16 節を参照。)

15. 闘っているのは自分だけではない、ということを考えるとよいのはどうしてですか。(写真を参照。)

15 闘っているのは自分だけではない，ということを忘れないでください。聖書には，「皆さんが受けてきた誘惑は，多くの人が同じように経験してきた誘惑です」とあります。（←[コリー 10:13 前半](#)）この言葉はコリントの兄弟姉妹に宛てて書かれました。兄弟姉妹の中には，姦淫や同性愛や酩酊といった問題を抱えていた人たちがいました。（[コリー 6:9-11](#) 正しくない人が神の王国を授けられることはない，ということを知らないのですか。思い違いをして(*だまされて)はなりません。性的に不道德な人(*)，偶像を崇拜する人，姦淫をする人，同性愛行為に身を任せる人(同性愛行為において女役をする男性のことと考えられる)，同性愛にふける人(d*男性と寝る男性。同性愛行為において男役をする男性のことと考えられる)，10 盗む人，貪欲な人，酩酊する人，ののしる人，脅し取る人が神の王国を授けられることはありません。11 皆さんの中には，以前そのような人もいました。しかし，洗われて清くなり，神聖なものとされました。主イエス・キリストの名によって，また私たちの神の聖なる力によって，正しいと認められました）そうした人たちは，バプテスマを受けた後はもう悪い欲望と闘わなくてよくなったのでしょうか。そうではありません。みんな天に行くよう選ばれたクリスチャンでしたが，完全ではなかったもので，悪い欲望が時々湧き上がってくるものがあつたでしょう。私たちと同じような問題に負けずに立ち向かってきた人たちがいる，ということを考えると，自分も頑張ろうという気持ちになります。聖書にある通り，「世界中にいる，信仰で結ばれた兄弟たちが，同じような苦しみを経験しています」。ですから，私たちも「揺るぎない信仰を持」って立ち向かうことができます。（[ペテー 5:9](#) 揺るぎない信仰を持ち，悪魔に立ち向かってください。ご存じの通り，世界中にいる，信仰で結ばれた兄弟たちが，同じような苦しみを経験しています）

16. どんな考え方に気を付ける必要がありますか。どうしてですか。

16 自分の大変さを誰も分かってくれない，とは考えないようにしましょう。そうした考え方をするなら，悪い欲望に立ち向かうことなんてできないと思うようになるかもしれません。でも聖書にはこうあります。「神は信頼できる方で，皆さんが耐えられないほど誘惑を受けるままにはしません。出口を設けて，誘惑に耐え切れるようにしてください」（←[コリー 10:13 後半](#)）
どれほど強い欲望と闘っているとしても，エホバへの忠実を保つことができます。エホバの助けがあるなら，欲望に負けて悪いことを行ってしまうのを，踏みとどまることができます。

17. 悪い欲望が湧き上がってくるとしても，どうすることが出来ますか。

17 次のことを覚えておきましょう。私たちは完全ではないので，悪い欲望が全く湧き上がってこないようにすることはできないかもしれません。でも，そうした欲望をきっぱりはねのけることはできます。ヨセフもポテパルの妻から誘惑された時にすぐに逃げました。（[創 39:12](#) すると彼女はヨセフの服をつかんで，「私と寝て！」と言った。ヨセフは，服を残したまま外に逃げた）悪い欲望に立ち向かうことはできるのです。

努力を続ける

18-19. 考え方を新しくするために，どんなことを自問できますか。

18 考え方を新しくするには、エホバに喜ばれる考え方や行動をするよう努力し続ける必要があります。それで、時々次のように考えてみましょう。「自分は終わりが近いことを意識した生き方をしているだろうか。新しい人格を身に着ける面で成長しているだろうか。聖なる力に助けてもらい、悪い欲望をきっぱりとはねのけているだろうか」。

19 完璧を目指すのではなく、成長することを目指しましょう。直すべきところに気付いてもがっかりしないでください。[フィリピ3章16節](#)→にはこうあります。「私たちはこれまで進歩してきたのですから、この同じ道をきちんと歩んでいきましょう」。考え方を新しくする努力をこれからも続けていくな、エホバは必ず祝福して下さいます。

どんなことができますか

1. 考え方を新しくするために

- S03 考え方を新しくするには、良いことを少し行うだけでは十分ではない。自分の内面をよく調べ、エホバの基準に合わせて自分を変える必要があります、そうした努力を続けることが大切。
- S04 自分の目標や選択が、世の中の考え方ではなく神の考え方に沿っているかどうか確かめる。
- S05 自問する「自分はこの体制の終わりが近いことを意識した生き方をしているだろうか。教育や仕事を選ぶ時、エホバに仕えることを第一にしているだろうか。エホバが自分や家族に必要なものを与えてくれる、と心から信じているだろうか。それともお金や物のことをいつも心配しているだろうか」。エホバの考えに合わせた生き方をするなら、エホバはとても喜んでくださる。
- S06 自分の考え方を小まめにチェックし、直すべきところに気付いたら改善する。思考や願いや動機も関係していて、考え方を新しくする努力を続けるため、聖書を読み、エホバと同じ考え方をし、エホバの意志に合わせて自分を変えていく。

2. 新しい人格を身に着けるために

- S07 バプテスマを受けた後も、良くない性質を捨てる努力を続ける必要がある。
- S10 良くない性質を克服したいと思っていることについて、エホバに祈り、祈りに沿った行動をすること。例えば、自分が克服しようとしている悪い性質を美化するような映画やテレビや本を見ず、良くないことを考え続けない。
- S11 エホバの性質について学び、エホバに倣うことを意識する。例えば、自分もエホバのようにほかの人を許したり、困っている仲間に温かい関心を示し、助けになっているか考える。

3. 悪い欲望と闘うために

- S13 エホバは、私たちが正しいことを行えるよう、聖なる力を惜しみなく与えてくださる。聖書を学んだり集会に行ったりするなら、エホバから聖なる力を頂ける。集会に行くと、自分と同じように正しいことを行おうと頑張っている兄弟姉妹と励まし合える。「自分の弱さを克服できるよう助けてください」と真剣に祈るなら、エホバは正しいことを行えるよう力を与えてくださる。
- S14 エホバとの友情を深める良い活動を習慣にしたなら、その習慣を守り、正しいことを行いたいという気持ちを強めていくのは大切。なぜなら悪い欲望というしつこい敵と闘っている。バプテスマを受けた後も、ギャンブルやアルコールやポルノの誘惑、同性に引かれる気持ちと闘う必要があるかも。
- S15 闘っているのは自分だけではない、ということを忘れない。
- S16 自分大変さを誰も分かってくれない、とは考えない。どれほど強い欲望と闘っているとしても、エホバへの忠実を保つことができます。エホバの助けがあるなら、欲望に負けて悪いことを行ってしまうまい、踏みとどまることができる。
- S17 ポテパルの妻から誘惑された時にすぐに逃げたヨセフのように、欲望をきっぱりはねのけ、悪い欲望に立ち向かうことはできる。

[36番の歌](#) 心を守る